

# 体育科学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校  
教諭 〇〇 〇〇

- 1 日時・場所 平成27年10月〇日(〇)
- 2 学年・学級 第1学年〇組
- 3 単元名 「スーパーにんじやになろう!」～多様な動きをつくる運動遊び～
- 4 単元について

## (1) 単元観

低学年の体づくり運動の内容は、「体ほぐしの運動」と「多様な動きをつくる運動遊び」で構成されている。

「体ほぐしの運動」は、手軽な運動や律動的な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことによって、自分の体の状態に気付き、体の調子を整えたり、仲間と豊かに交流したりすることができることをねらいとして行われる運動である。

「多様な動きをつくる運動遊び」は、体のバランスをとったり移動をしたりする動きや、用具を操作したり力試しをしたりする運動を意図的にはぐくむ運動遊びを通して、体の基本的な動きを総合的に身に付けることをねらいとして行う運動である。

これらの体づくり運動の内容は、児童が楽しく運動遊びをしながら力いっぱい体を動かし、動きのレパートリーを増やすことを目指している。低学年では、体力を高めることを学習の直接の目的とすることは発達段階上難しいが、将来的にスポーツの技能や体力を高めるためには、この時期に様々な体の基本的な動きを育ておくことは大切である。体づくり運動は、たくさんの楽しい動きを児童に紹介し、レパートリーを増やし、多様な動きを展開する領域である。

## (2) 児童観

本学級には、体育科の学習を楽しみにしている児童が多い。体を動かすことが好きで、休憩時間には、はだしになって外で元気よく遊ぶことができている。しかし、一人遊びを好み、集団での遊びに参加できにくい児童がいる。また、遊びのバリエーションが少なく、自分たちで工夫した遊びを行うことができない児童も多い。

保育園や幼稚園では、フープや縄跳びなどの用具を使って遊んだ児童が多かった。また、うさぎやクマなどの動物に変身して跳んだり這ったりする動きを経験している児童が多いようであった。

新体力テストの結果では、ソフトボール投げや上体起こしなど全国平均を上回る種目があるものの、50m走や反復横跳びなどは下回っている。リズム遊びの学習では、リズムよく片足跳びをすることや素早い足の運びで走ることがうまくできない児童や、スキップやケンパ跳びができない児童が数名いた。走ったり、跳んだりして体を移動させる運動遊びの経験は少ない。

事前に行った体育科アンケートでは、「楽しく運動することができている」とほとんどの児童が答えている。児童は小学校生活に慣れ、クラスの友達の様子がわかるようになり、かかわり合いながら楽しく活動できるようになってきた。友達のよい動きを見つけて、進んで模倣をする姿も見られる。しかし、話し合いに参加することが難しい児童が数名いることや、アドバイスや応援の言葉かけをすることは全体的に未熟なことなど、かかわり合いの面ではまだまだ課題が多い。また、いろいろな運動ができるようになるためのコツを見つけたり、それを言葉で説明したりすることは難しい。

### (3) 指導観

小学校低学年児童は、「動くこと」と「考えること」が同時に進むことが特徴であり、様々な運動遊びの経験から、多様な動きを身に付ける発達段階にある。そこで易しい運動遊びを通して運動の楽しさを十分に味わわせることが大切であると考え。また、児童が進んで自分たちの活動の仕方やルールを工夫することができるようになってきたり、運動を楽しく行う中で体の基本的な動きや各種の運動の基礎となる動きを身に付けたりすることも、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てる始めの段階として必要なことであると考え。そこで、用具を使った運動遊びを他の運動遊びの時間にも取り入れて学習を進めていく。4つの運動遊びの中から2つを1時間の学習の中で学習することで、飽きることなく活動に取り組めると考える。低学年の発達段階では、できるまで繰り返して何度も反復練習するのは難しい。教師が自然に動きが身に付くような場や遊びの提示をしていくことで、児童が動き自体を楽しみながら身に付け、動きのレパートリーを増やすことをねらいとしている。

本単元では、児童が「できた」と自分で実感できたり、楽しさが味わえたりするように視覚的に分かりやすく魅力ある活動の場を意図的に設定する。「どこの線までできた」「落とさないでできた」など、できた感覚を児童が自分で実感できるよう分かりやすく場を工夫したい。また児童の意欲が持続するよう複数の活動の場を設定し、音楽なども効果的に活用していく。単元前半では、児童の実態に合った易しい動きから始め、児童にとって分かりやすく、楽しく行える活動の場を段階的に工夫していく。単元後半では、児童の中から湧き上がってくる「もっとやってみよう」「もっとこうしてみよう」という意欲を引き出し充足できるよう、動きが多様に工夫できるよう場を設定していく。

運動のコツを表現する際の言葉として擬音語や擬態語（オノマトペ）を活用しながら学習を進めていく。通常言葉では表現しにくい微妙なイメージや感覚などを言い表すことができ、低学年の児童でも動きを理解するのに有効であると考え。例えば、ケンステップを使った運動遊びでは、「ケンパケンパ」と言葉をかけることで児童もリズムを取りやすくなると考える。また、どんな動きがよい動きなのか分かりやすく伝えていきたい。授業の中では、動きを一つずつ丁寧に上げていき、動きが雑にならないような言葉かけをしていく。例えばボールを投げてキャッチをするときに「たまごだと思ってそーっとキャッチしようね」など、自然と丁寧にできるような言葉かけをしていくことを大切にしたい。

かかわりを深めるため、単元を通してグループを固定する。これは、仲間意識を高め協力して仲よく運動に取り組めるようにするためである。また互いに見合う場面、練習する場面を設定し、グループ内の教え合いが行えるようにしていく。児童相互の教え合いを取り入れることで、友達のよいところを見付けるだけでなく、思考・判断面の育成にも役立つと考える。よい動きを称賛したり、他の児童に紹介したりする時間も設定する。基本的な動きを友達とかかわり合いながら経験し、自分なりに工夫できたことに気付くことで、工夫の仕方を知り、動きの質を高めることができると考えられる。

これらの取組を行いながら運動することで、体を動かす心地よさを感じ、仲間と一緒に運動することの楽しさを味わうことができると考える。そして「〇〇したらできた」「もっと運動したい」という気持ちを児童が味わうことができるようにしていきたい。

## 5 単元の目標

- 体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、体の基本的な動きができるようにする。  
(運動)
  - ・ 心と体の変化に気付いたり、体の調子を整えたり、みんなでかかわり合ったりするための手軽な運動や律動的な運動をすることができるようにする。
  - ・ 体のバランスをとったり移動をしたりするとともに、用具の操作をしたり力試しをしたりすることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。  
(態度)
- 体づくりのための簡単な運動遊びの行い方を工夫できるようにする。  
(思考・判断)

## 6 単元の評価規準

| 運動への関心・意欲・態度   | 運動についての思考・判断  | 運動の技能  |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体づくり運動に進んで取り組みようとしている。</li> <li>・ 運動の順番やきまりを守り、友達と仲よく運動しようとしている。</li> <li>・ 用具の準備や片付けをしようとしている。</li> <li>・ 運動をする場や用具の使い方などの安全に気を付けようとしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体ほぐしの運動の行い方を知るとともに、友達と一緒に運動をしたり用具を使って運動をしたりするなど、運動の行い方を選んでいく。</li> <li>・ 多様な動きをつくる運動遊びの行い方を知るとともに、運動をする場や使用する用具などを変えながら、いろいろな運動の仕方を選んでいく。</li> <li>・ 多様な動きをつくる運動遊びの動き方を知るとともに、友達のよい動きを見付けていく。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様な動きをつくる運動遊びでは、体のバランスをとったり移動をしたりする動きや用具を操作したり力試しをしたりする動きができる。</li> </ul> |

学習活動に即した評価規準 ( ) は第2学年

| 運動への関心・意欲・態度  | 運動についての思考・判断   | 運動の技能   |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>① 体づくり運動に進んで取り組みようとしている。</li> <li>② 運動の順番やきまりを守って、友達と仲よく運動しようとしている。</li> <li>③ 友達と協力して、用具の準備や片付けをしようとしている。</li> <li>④ 運動をする場や用具の使い方などの安全に気を付けようとしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 運動遊びの行い方や動き方を知っている。</li> <li>② 友達のよい動きを見付けている。<br/>(③ 友達のよい動きを見付け、取り入れている。)</li> <li>④ 動きを工夫するために姿勢や人数、方向などの条件や用具の使い方を選んだり、動きを工夫したりしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 姿勢や方向を変えて、体のバランスをとる動きができる。</li> <li>② 用具を操作し、用具に合わせた動きができる。</li> <li>③ 速さやリズム、方向や姿勢を変えて、体を移動する動きができる。</li> <li>④ 力の入れ方を変えて力試しの動きができる。</li> </ul> |

7 (1) 指導と評価の計画 (第1学年 16時間)

| 学習の<br>段階 | 楽しさや心地<br>よさを味わう  |   | 楽しさや心地よさを味わい、<br>基本的な動きを身に付ける  |   | 基本的な動きを身に付ける  |   |   | 動きを工夫する  |
|-----------|---|---|--|---|---|---|---|--|
|           | 1   | 2   | 3  | 4   | 5   | 6   | 7                                       |  |
| 0         | 1. 学習の進め方を知る。<br>2. 準備運動をする。<br>3. 本時の学習課題を確認する。  |   |  |   |   |   |   |  |
| 10        | 1. 学習の進め方を知る。<br>2. 準備運動をする。<br>・じゃんけんすごろくのやり方を知る。<br>3. 本時の学習課題を確認する。<br>4. 手軽な運動に取り組む。<br>【1人で】<br>○ラインウォーキング<br>【2, 3人で】<br>○ストレッチ(つけもの)<br>○体全体じゃんけん<br>【グループで】<br>○もしもしかめよ<br>○進化じゃんけん<br>【みんなで】<br>○じゃんけん列車 | かんぼっくりをつかって、いろいろなすみかたにちょうせんしよう。   | かんぼっくりをつかって、いろいろのじゅつをみにつけよう。   | バランスのじゅつをみにつけよう。  | うごきをとりにれたバランスあそびをしよう。   | バランスをとるうごきのくふうのしかたをしよう。   | バランスのじゅつをレベルアップさせて、あたらしいじゃんけんすごろくをつくらう。 |  |
|           | 20  | 4. 律動的な運動に取り組む。<br>【1人で】<br>○ラインウォーキング<br>○あざらしさん<br>○かえるびよんびよん<br>【グループで】<br>○新聞紙バランス<br>【みんなで】<br>○だるまさんが転んだ  | 4. 体のバランスをとる運動遊びに取り組む。<br>【1人または2, 3人で】<br>○V字バランス<br>○水平バランス<br>○片手バランス<br>【みんなで】<br>○バランスくずし遊び                                 | 4. 体のバランスをとる運動遊びに取り組む。<br>【1人または2, 3人で】<br>○いろいろなかし<br>○くるっとポーズ<br>○寝転び, 起きる<br>・マットを用意し運動をしやすい環境にする。<br>【みんなで】<br>○バランスくずし遊び | 4. 体のバランスをとる運動遊びに取り組む。<br>・人数<br>・速さ<br>・リズム<br>・姿勢<br>・方向<br>などを変化させる方法について知る。<br>・変化させる方法をカードや絵などで示し、実際に取り入れながら運動ができるようにする。<br>【みんなで】<br>○バランスくずし遊び | 4. 体のバランスをとる運動遊びに取り組む。<br>○もっとやりたい動きを選んでやる。<br>・人数<br>・速さ<br>・リズム<br>・姿勢<br>・方向<br>などを変化させる。<br>・考えた動きが分かるような支援カードを用意し、カードを見ながら運動ができるようにする。 |   |  |
| 30        | 5. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。  | 5. 用具を操作する運動遊びに取り組む。(缶ぼっくり)<br>【1人または2~3人で】<br>○缶ぼっくり<br>・まっすぐ進む<br>・くねくね進む<br>・ジグザグ進む<br>・進み方が分かるように図や絵を示し、図や絵を見ながら運動ができるようにする。<br>【みんなで】<br>○缶ぼっくりリレー | 【1人または2~3人で】<br>○缶ぼっくり<br>・大股で移動<br>・跳び移動(ダンボール)<br>・速く移動<br>※缶ぼっくりの仕方が分かるように図や絵を示し、図や絵を見ながら運動ができるようにする。<br>【みんなで】<br>○缶ぼっくり障害物走 | 5. 用具を操作する運動遊び(竹馬)に取り組む。<br>【1人で】<br>○補助立ち<br>○竹馬バランス(低め)   | 5. 用具を操作する運動遊び(竹馬)に取り組む。<br>【1人で】<br>○補助立ち<br>○竹馬バランス(高め)   | 5. 用具を操作する運動遊び(竹馬)に取り組む。<br>【みんなで】<br>○補助あり<br>・1歩前進<br>・2歩前進   |   |  |
| 40        | 6. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。<br>7. 整理運動をする。   | 6. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する。<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。   |  |   |   |   |   | 5. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。 |
| 45        | 6. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。<br>7. 整理運動をする。   | 7. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。  |  |   |   |   |   | 6. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。   |
| 評価計画      | 関心意欲態度  | ①観察   |  |   | ①観察   |   |   |  |
|           | 思考判断  |   | ②観察 カード  | ①観察 カード   |   |   | ②観察                                     | ④観察 カード  |
|           | 技能  |   |  |   |   | ①観察   |   |  |

| 基本的な動きを身に付ける  |   |  |  | 動きを工夫する  | 基本的な動きを身に付ける   |   | 動きを工夫する   | 動きを工夫する  |
|---|---|--|--|--|--|---|---|--|
| 8   | 9   | 10   | 11   | 12 (本時)  | 13   | 14  | 15  | 16   |
| 1. 学習の進め方を知る。<br>2. 準備運動をする。  |   |  |  |  |  |   |   |  |
| 3. 本時の学習課題を確認する。  |   |  |  |  |  |   |   |  |
| いろいろな<br>はいかたを<br>したり、<br>かながえ<br>たりしよ<br>う。  | いろいろな<br>あるきか<br>たをしつ<br>たり、か<br>ながえ<br>たりしよ<br>う。                                  | いろいろな<br>はしりか<br>たをしつ<br>たり、か<br>ながえ<br>よう。                                | とんだり、<br>はねた<br>りするあ<br>そびを<br>とあし<br>て、あた<br>らしい<br>じやん<br>けん<br>すご<br>ろくを<br>つく<br>ろう。 | いどうの<br>じゅつ<br>をレベ<br>ルアッ<br>プさ<br>せて、<br>あた<br>らしい<br>じやん<br>けん<br>すご<br>ろくを<br>つく<br>ろう。 | いろいろな<br>すもう<br>にち<br>よう<br>せん<br>し<br>よ<br>う。   | いろいろな<br>ひっぱり<br>あ<br>いこに<br>ち<br>よ<br>う<br>せん<br>し<br>よ<br>う。  | ちから<br>だめ<br>しの<br>じゅ<br>つを<br>レベ<br>ルア<br>ッ<br>プさ<br>せ<br>よ<br>う。  | ようぐ<br>をつ<br>か<br>つ<br>て、<br>こ<br>れ<br>ま<br>で<br>の<br>じ<br>ゅ<br>つ<br>を<br>レ<br>ベ<br>ル<br>ア<br>ッ<br>プ<br>さ<br>せ<br>て<br>ス<br>ー<br>パ<br>ー<br>に<br>ん<br>じ<br>ゃ<br>に<br>な<br>ろ<br>う。 |
| 4. 体を移動する運動遊びに取り組む。<br>【1人またはグループで】<br>○動物まねっこ<br><br>○はいはい<br>リレー<br>○他の違う方を考える      | 4. 体を移動する運動遊びに取り組む。<br>【1人またはグループで】<br>○まねまね<br>ウォーキング<br>○にんじゃ<br>歩き<br>○他の歩き方を考える | 4. 体を移動する運動遊びに取り組む。<br>【1人またはグループで】<br>○タッチ<br>ライン<br>ウォーキング<br>○他の走り方を考える | 4. 体を移動する運動遊びに取り組む。<br>【1人またはグループで】<br>○川とび<br>○スキップ<br>○ケンステップ<br>○他のとび方を考える            | 4. 体を移動する運動遊びに取り組む。<br>○もっとやりたい動きを選んでもやる。<br>・人数<br>・速さ<br>・リズム<br>・姿勢<br>・方向<br>などを変化させる。 | 4. 力試しの運動遊びに取り組む。<br>【2～3人で】<br>○押しずもう<br>○背中ずもう<br>○片足ずもう<br><br>【グループで】<br>○背中ずもう                      | 4. 力試しの運動遊びに取り組む。<br>【1人または2～3人で】<br>○引いて運び<br>○魔法のじゅうたん<br><br>【みんなで】<br>○人間運び<br>リレー                              | 4. 力試しの運動遊びに取り組む。<br>○もっとやりたい動きを選んでもやる。<br>・人数<br>・速さ<br>・リズム<br>・姿勢<br>・方向<br>などを変化させる。<br><br>※考えた動きが分かるような支援カードを用意し、カードを見ながら運動ができるようにする。 | 4. 用具を操作する運動遊びに取り組む。<br>○もっとやりたい動きを選んでもやる。<br>・人数<br>・速さ<br>・リズム<br>・姿勢<br>・方向<br>などを変化させる。<br><br>※考えた動きが分かるような支援カードを用意し、カードを見ながら運動ができるようにする。                                   |
| 5. 考えた動きを発表する。<br>6. 考えた動きをみんなでやってみる。   |   |  |  | ※考えた動きが分かるような支援カードを用意し、カードを見ながら運動ができるようにする。  | 5. 用具を操作する運動遊び(なわ)に取り組む。<br>【8～9人で】<br>○長縄<br>・おこなみ<br>・小なみ<br>・くぐりぬけ<br><br>【みんなで】<br>○3分ぐり<br>抜けにチャレンジ | 5. 用具を操作する運動遊び(なわ)に取り組む。<br>【1人または2～3人で】<br>○短縄<br>・友達に回してもらって跳ぶ<br>・1本跳び<br>・2本跳び<br><br>【みんなで】<br>○30秒チャレンジ<br>跳び | 5. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する。<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。   |  |
| 7. 用具を操作する運動遊び(ボール)に取り組む。<br><br>【1人または2,3人で】<br>○ボール運び<br>・お腹と背中<br>・お腹とお腹<br>・背中と背中 |   |  |  |  | 【1人または2,3人で】<br>○ボールキャッチ<br>・投げ上げ<br>キャッチ<br>・壁あて<br>キャッチ  | 【1人または2,3人で】<br>○的当て  | 【1人または2,3人で】<br>○ボール運び<br>・落とさず<br>ボール運び<br>リレー   | 5. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する。<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。  |
| 8. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する。<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。         |   |  |  | 5. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する。<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。              | 6. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する。<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。                            | 5. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する。<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。                                       |   |  |
| 9. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。  |   |  |  | 6. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。   | 7. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。   | 6. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。  |   |  |
| 10. 整理運動をする。  |   |  |  | 7. 整理運動をする。  | 8. 整理運動をする。  | 7. 整理運動をする。   |   |  |
| ②観察   | ④観察   |  |  |  | ③観察  |   |   |  |
|   |   | ②観察 カード  |  | ④観察 カード  |  |   | ①観察 カード   |  |
|   | ②観察   |  | ①観察  |  |  | ①観察   |   | ④観察 カード  |

(2) 指導と評価の計画 (第2学年 14時間)

| 学習の<br>段階                                 | 楽しさや心地よさを味わう             |  | 楽しさや心地よさを味わい、<br>基本的な動きを身に付ける   |   | 基本的な動きを身に付ける                                  |  |  | 動きを工夫<br>する  |  |
|---|--------------------------|--|---|---|---|--|--|--|--|
|   | 1                        | 2  | 3   | 4   | 5   | 6  | 7  |  |  |
| 時数  |                          |  |   |   |   |  |  |  |  |
| 一<br>時<br>間<br>の<br>活<br>動<br>の<br>流<br>れ | 0                        | 1. 学習の進め方を知る。<br>2. 準備運動をする。   |   | 3. 本時の学習課題を確認する。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">いろいろなうんどうをとおして、<br/>ともだちとからだをうごかさう。</div> |   | 3. 本時の学習課題を確認する。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">バランスのじゅつや<br/>いどうのじゅつをみにつけよう</div> |  |  | 3. 本時の学習課題を確認する。<br><br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">バランスの<br/>じゅつやい<br/>どうのじゅ<br/>つをレベ<br/>ルアッ<br/>プさせ<br/>よう。</div> |
|   | 10                       | 4. 律動的な運動に取り組む。<br>【1人で】<br>○ラインウォーキング<br>○かにのちどり歩き<br>○しゃくとり虫さん<br>○あざらしさん                  |   | 4. 体のバランスをとる運動遊びに取り組む。<br>【1人または2, 3人で】<br>○お宝をのせて<br>・立つ<br>・座る<br>・移動<br><br>【みんなで】<br>○人間運びリレー                 |   | 【1人または2, 3人で】<br>○フラミンゴバランス<br>○床に指で名前を書く<br>○目をつぶる<br>・立つ<br>・座る<br><br>【みんなで】<br>○1分間みんなで片足バランス          | 【1人または2, 3人で】<br>○ぐるっとじゃんけん<br>○ゆりかご<br>○ぎょこんぼん<br>※どのように行うかを手本や絵で示す。<br><br>【みんなで】<br>○だるまさんがころんだ | 4. 体のバランスをとる運動遊びに取り組む。<br>○動きを工夫する。<br>・人数<br>・回数<br>・距離<br>・時間<br>・姿勢<br>・方向などを<br>変化させる。 |  |
|   | 20                       | 【2～3人で】<br>○ストレッチ (つけもの)<br>○組立て遊び<br>○体全体じゃんけん<br>○亀(馬)跳び下くぐり<br>○体べったんこ<br>○空飛ぶ新聞紙 (ティッシュ) | 【グループで】<br>○進化じゃんけん   | 【みんなで】<br>○だるまさんが転んだ<br>○おしくらまんじゅう  | 5. 用具を操作する運動遊びに取り組む。(小ボール)                    | 5. 体を移動する運動遊びに取り組む。  | 5. 体を移動する運動遊びに取り組む。<br>○動きを工夫する。<br>・人数<br>・回数<br>・距離<br>・時間<br>・姿勢<br>・方向などを<br>変化させる。            |  |  |
|   | 30                       | 【グループで】<br>○おしくらまんじゅう<br>○フラフープ送り<br>○新聞紙バランス  | 【1～4人で】<br>○的当てゲーム<br>○シュートゲーム  | 【2人で】<br>○カップでキャッチ<br><br>【みんなで】<br>○1人的当てゲーム   | 【2, 3人で】<br>○一列UFO<br><br>【みんなで】<br>○合図だ一列UFO | 【グループで】<br>○せーので移動<br>○陣取りじゃんけん<br><br>【みんなで】<br>○人数を増やしてゲーム   | 【グループで】<br>○まねっこ陣取りじゃんけん<br><br>【みんなで】<br>○人数を増やしてゲーム  |  |  |
|   | 40                       | 5. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する。<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。                | 6. 学習の振り返りをする。<br>○ わかったことや感想を発表する。<br>○ 次時の学習内容を確認する<br>○ 見合い教え合いで気付いたことを発表する。 |   |   |  |  |  |  |
| 45  | 6. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。 | 7. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。   |   |   |   |  |  |  |  |
|   | 7. 整理運動をする。              | 8. 整理運動をする。  |   |   |   |  |  |  |  |
| 評価計画                                      | 関心意欲態度                   | ①観察  | ②観察   |   |   | ①観察  | ②観察  |  | ③観察  |
|   | 思考判断                     |  |   | ④観察 カード   |   |  |  | ③観察 カード  |  |
|   | 技能                       |  |   |   | ②観察 カード                                       |  |  |  | ①観察 カード  |

| 基本的な動きを身に付ける  |    |    | 動きを工夫する   | 動きを工夫し、みんなで楽しむ  |    |
|---|----|----|---|---|----|
| 9   | 10 | 11 | 12  | 13  | 14 |
| 1. 学習の進め方を知る。<br>2. 準備運動をする。  |    |    |   |   |    |
| 3. 本時の学習課題を確認する。<br>ちからだめしのじゅつやようぐをそうさする<br>うんどうあそびをしよう。  |    |    | 3. 本時の学習課題を確認する。<br>ちからだめしのじゅつやようぐをそうさするうんどうあそびをレベルアップさせよう。   | 3. 本時の学習課題を確認する。<br>がくしゅうしたことをおもいだし、うごきかたをえらんだりくふうしたりしてうんどうをしよう。  |    |
| 4. 力試しの運動遊びに取り組む。<br>【1人または2, 3人で】<br>○時計<br>○おんぶ<br>【みんなで】<br>○人間運びリレー   |    |    | 4. 力試しの運動遊びに取り組む。<br>○動きを工夫する。<br>・人数<br>・回数<br>・距離<br>・時間<br>・姿勢<br>・方向<br>などを変化させる。<br>※考えた動きが分かるような支援カードを用意し、カードを見ながら運動ができるようにする。    | 4. 多様な動きをつくる運動遊びに取り組む。<br>○動き方を選んだり工夫したりする。<br>・バランスランド<br>・力試しランド<br>・移動ランド<br>・用具ランド<br>の4つの場をローテーションしながら運動を行う。<br><br>※動き方を選んだり工夫したりできるよう、動きを示した資料を提示する。 |    |
| 5. 用具を操作する運動遊び（ボール・輪）に取り組む<br>【2, 3人で】<br>○キャッチボール<br>・コロコロパス<br>・ノーバウンドパス<br>・ワンバウンドパス<br>【みんなで】<br>○3往復ミスなしパス |    |    | 5. 用具を操作する運動遊びに取り組む。<br>○動きを工夫する。<br>・人数<br>・回数<br>・距離<br>・時間<br>・姿勢<br>・方向<br>などを変化させる。<br>※考えた動きが分かるような支援カードを用意し、カードを見ながら運動ができるようにする。 |   |    |
| 6. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。                                    |    |    | 5. 学習の振り返りをする。<br>○わかったことや感想を発表する。<br>○次時の学習内容を確認する<br>○見合い教え合いで気付いたことを発表する。  |   |    |
| 7. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。  |    |    | 6. 安全に気を付け友達と協力して片付けをする。  |   |    |
| 8. 整理運動をする。   |    |    | 7. 整理運動をする。   |   |    |
| ①観察   |    |    | ④観察   | ②観察   |    |
|   |    |    | ③観察 カード   | ①④観察 カード  |    |
| ③観察 カード   |    |    | ④観察 カード   | ③観察 カード   |    |

## 8 学習の段階における本時の位置づけ

1時間目は、体ほぐしの運動を単独の内容として取り上げる。体づくり運動の導入として、手軽な運動を通して、自分の体の調子に気付いたり、仲間と交流したりすることができることを目的としている。

2～7時間目は、用具を操作する運動遊びやバランスをとる運動遊びを行う。これらの運動遊びを経験することによって、いろいろな体の動かし方に気付き、基本的な動きや運動の基礎となる動きを身に付けることができると思う。また、一つの運動遊びを習熟させたり、飽きることなく活動に取り組めるように様々な運動遊びの中から1時間の学習の中で2つの運動遊びを取り入れたりする。

8～12時間目は、運動の楽しさを味わい動きのレパートリーを増やすことをテーマに学習の流れを作成した。前時までに児童は、1人または複数で体を移動する運動遊びの活動を学習している。本時は速さやリズム、方向や姿勢などを変えて、体を移動する動きを選んだり工夫したりすることを指導のねらい（めあて）とした。

## 9 本時の展開（12/16時間目）

### (1) 本時の目標

- 姿勢や人数、方向などの条件や用具の使い方を選んだり、考えたりしながら工夫したりすることができるようにする。 (思考・判断)

### (2) 学習の展開

| 展開<br>(時間) | 学習活動   | 指導上の留意事項<br>(◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て)  | 評価規準[観点]<br>(評価方法) |
|------------|--|---|--------------------|
| 導入<br>(7分) | 1 学習内容を確認する。<br><br>2 準備運動をする。<br>・ 主運動につながる運動を中心に行う。<br>・ じゃんけんすごろくをする。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の流れを確認する。</li> <li>○ 前時学習した動きのポイントをおさえる。</li> <li>○ 本時の運動でけがをしないようにストレッチや本時の動きにつながる運動を行う。</li> <li>○ BGMを用いてのびのびと体を動かし、楽しい雰囲気を作り出す。</li> </ul> |                    |



|                     |   |   |   |
|---------------------|---|---|---|
|                     | <p>3 本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>いどうのじゅつをレベルアップさせて、あたらしいじゃんけんすごろくをつくろう。</p> </div> <p>4 しゅぎょうタイム</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>体を移動する運動遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本の動き<br/>(這う, 歩く, 走る, 跳ぶ・跳ねる)</li> <li>・「人数, 速さ, リズム, 向き, 姿勢」<br/>を変えた動き</li> </ul> </div> | <p>○ 各運動で気を付けることがわかるように, オノマトペなどの言葉を使いながらポイントを押さえていく。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>例 トントントーンのリズムで<br/>足をピンとのぼす<br/>忍者みたいにシュッと動く<br/>つま先だけでチョコチョコ動く</p> </div> <p>○ 児童の様子をよく観察し, 動きが単調にならないために, 言葉がけをしながら, グループを評価する。</p> <p>○ 必要に応じて, 用具を使ってもよいことを伝える。</p> <p>◆ 動きを工夫しにくい場合には, 動きの種類を変えてもよいことを助言する。</p> | <p>姿勢や人数, 方向などの条件や用具の使い方を選んだり工夫したりしている。<br/>[思考・判断]<br/>(観察・ワークシート)</p> |
| <p>展開<br/>(28分)</p> | <p>5 工夫した動きを発表し合う。</p> <p>6 場の設定をする。</p> <p>7 チャレンジタイム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいじゃんけんすごろく</li> </ul>  | <p>○ 動きを共有することができるよう, よい動きをしているグループを, 全体の場で取り上げる。</p> <p>○ お互いに工夫したものを認め合うために, 新しい考えを取り上げて評価する。</p> <p>○ 安全に気を付け, 場を協力して準備することができるようにするために, グループごとに役割を決める。</p> <p>○ 考えた動きをじゃんけんすごろくに取り入れ, 動きのポイントを意識し運動できるようにする。</p> <p>○ 考えた動きが分かるような支援カードを用意し, カードを見ながら運動ができるようにする。</p>   |   |

|                      |  |  |  |
|----------------------|--|--|--|
| <p>まとめ<br/>(10分)</p> | <p>8 本時の振り返りをする。</p> <p>9 片付けをする。</p> <p>10 整理運動をする。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 振り返りカードを使い，移動の術を工夫して新しいじゃんけんすごろくがつくれたか振り返りができるようにする。</li> <li>○ 工夫がよくできていたグループや個人を称賛し，次時への意欲付けをする。</li> <li>○ 次時の学習を伝える。</li> <li>○ 各自の役割を決めておき，安全に気を付けて，協力して片付けすることができるようにする。</li> <li>○ 使った部位を中心にほぐすようにする。</li> </ul> |  |
|----------------------|--|--|--|

いどうじま ~体を移動する運動遊び~ (本時)

